

生活態度・生活習慣・学習への準備

◆学校生活への準備

できないからといってあせることはありません。
少しずつがんばりましょう。どうしても不安な
ときは学校に相談してください。

依頼心の強い幼児から、学校という

社会で生活する児童に成長していくのですから、なるべく自分で自分のことができるようになっていくことが大切です。

次の諸点に特に留意して、徐々に習慣づけておいてください。

(1)自分のことは自分でできるように（生活習慣をつけていきます）

- ①食事は時間を一定にし、何でも食べてみましょう。（給食を食べる時間は実質 30 分位です）
- ②朝ごはんは毎朝しっかり食べましょう。
- ③なるべく登校前に大便をすませておきましょう。
- ④早寝早起きの習慣づけは大切です。
- ⑤服の脱ぎ着、洗顔、歯みがき、トイレの使い方、ハンカチ、ティッシュペーパーの用意など、平常の習慣が身に付くようにしましょう。
- ⑥正しいはし・スプーンの持ち方ができるようにしましょう。
- ⑦自分の持ち物を整理したり、片付けたりができるようにしましょう。

(2)自分の名前をはっきり言えるように、また呼ばれたら「はい」と返事ができるように。

(3)人の話がしっかり聞けるように。

(4)だれとでもなかよく遊べるように。

(5)自分の名前がひらがなで読めるように。

(6)交通ルールを守り、自分の家と学校の間を往復できるように。

注*健康面その他で、配慮を要するお子さまは、必ず前もって学校にお知らせください。

◆その他のお願い ◎緊急連絡先をはっきりさせておいてください。

◎平熱を知っておいてください。

◎欠席するときは、連絡帳に欠席理由を記入して、
きょうだい、または近所の児童に渡してください。



◆学習への準備とは

小学校は、初めての義務教育の場です。入学してくる子どもたちが「ひらがなも数字も読めない」ことを前提に、学習の計画をたてています。幼稚園などによっては、ひらがなや数字にとどまらず英会話なども教えているところがあるようですが、決して焦らないでください。

家庭で教えてほしいことは、基本的な集団生活のマナーです。勉強は入学してから一緒にがんばりましょう。



うんていあそび



授業風景